

令和2年度 第1四半期地域経済動向調査

(令和2年4月～6月 新温泉町商工会)

以下の調査報告内容の詳細については、各ホームページよりご確認ください。

①会員アンケート調査

会員アンケート調査（新温泉町商工会）

②中小企業景況感

中小企業景況調査（全国商工会連合会）

http://www.shokokai.or.jp/?page_id=6633

③地域の雇用情勢

地域雇用情勢調査（豊岡公共職業安定所）

<https://www.hwiroha.com/area/Hyogo/Toyooka.html>

④業種別業況判断

但馬の経済指標（兵庫県但馬県民局）

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/tjk04/keizai/index.html>

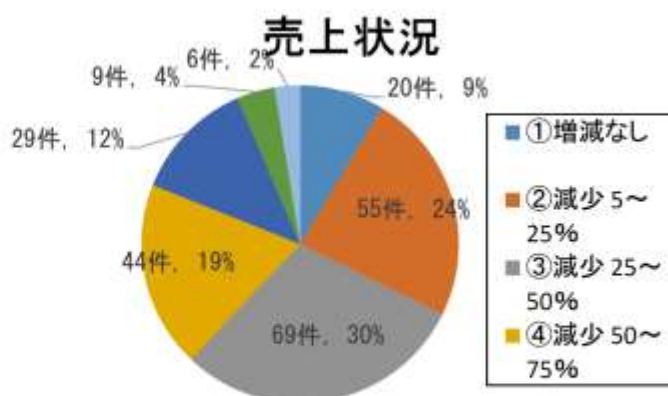
①会員アンケート調査（7月1日 450案内 232件回答 51.5%）

全業種

今年4月～6月（前年同月比較）

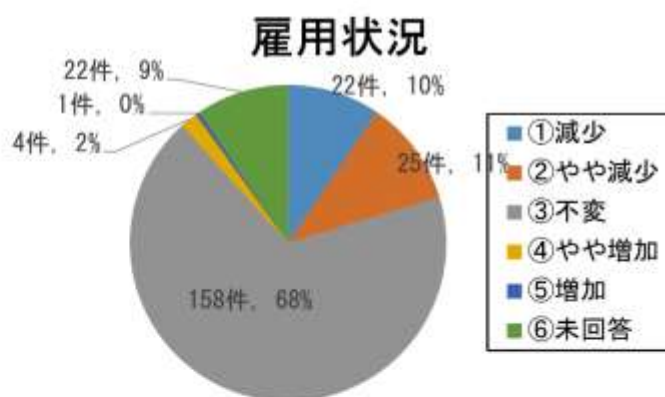
売上状況	件数	割合
①増減なし	20件	9%
②減少 5～25%	55件	24%
③減少 25～50%	69件	30%
④減少 50～75%	44件	19%
⑤減少 75%～	29件	12%
⑥増加	9件	4%
⑦未回答	6件	2%
総計	232件	100%

★50%以上減少企業 31%
★売上増加 9件



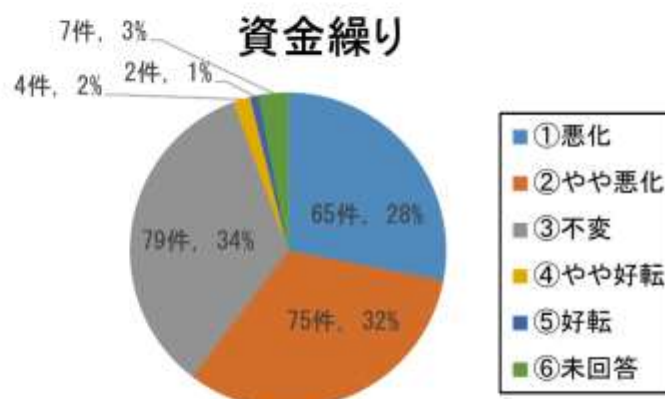
雇用状況	件数	割合
①減少	22件	10%
②やや減少	25件	11%
③不変	158件	68%
④やや増加	4件	2%
⑤増加	1件	0%
⑥未回答	22件	9%
総計	232件	100%

★減少・やや減少 20%
★不変 68%

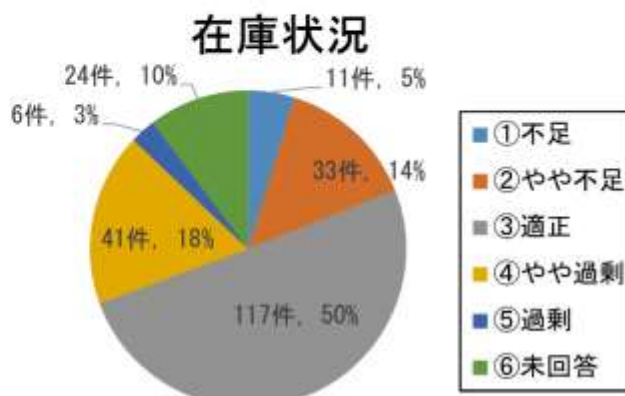


資金繰り	件数	割合
①悪化	65件	28%
②やや悪化	75件	32%
③不変	79件	34%
④やや好転	4件	2%
⑤好転	2件	1%
⑥未回答	7件	3%
総計	232件	100%

★悪化やや悪化 140件 60%



在庫状況	件数	割合
①不足	11件	5%
②やや不足	33件	14%
③適正	117件	50%
④やや過剰	41件	18%
⑤過剰	6件	3%
⑥未回答	24件	10%
総計	232件	100%



今年4月～6月(今後3ヶ月予測)

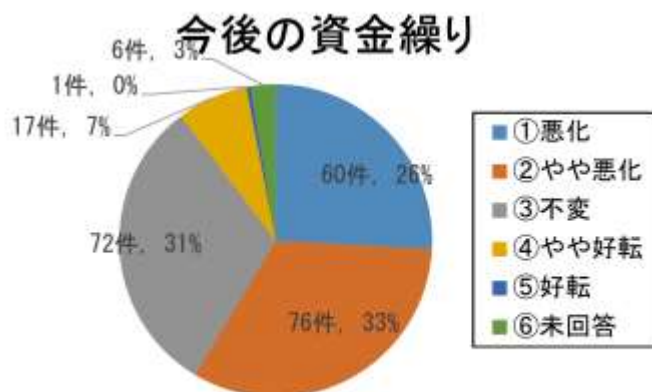
今後の売上		
	件数	割合
①減少	97件	42%
②やや減少	74件	32%
③不変	24件	10%
④やや増加	30件	13%
⑤増加	3件	1%
⑥未回答	4件	2%
総計	232件	100%

★減少やや減少 181件 78%
★増加やや増加 33件 14%



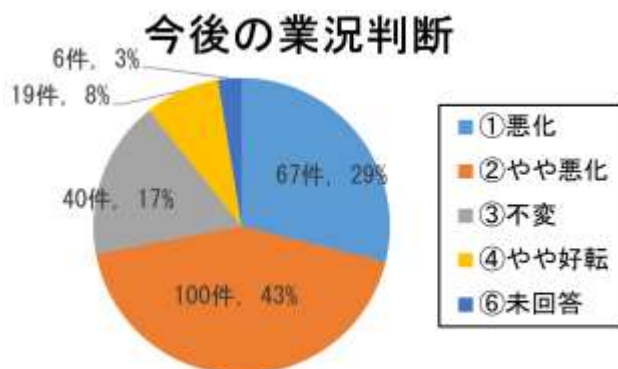
今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	60件	26%
②やや悪化	76件	33%
③不変	72件	31%
④やや好転	17件	7%
⑤好転	1件	0%
⑥未回答	6件	3%
総計	232件	100%

★悪化やや悪化136件 割合58%



今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	67件	29%
②やや悪化	100件	43%
③不変	40件	17%
④やや好転	19件	8%
⑥未回答	6件	3%
総計	232件	100%

★悪化やや悪化 167件 72%
★やや好転 19件 8%

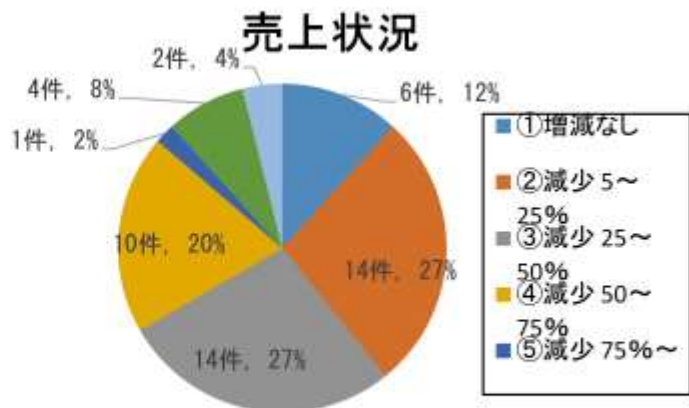


建設業

4月～6月(対前年比)

売上状況	件数	割合
①増減なし	6件	12%
②減少 5～25%	14件	27%
③減少 25～50%	14件	27%
④減少 50～75%	10件	20%
⑤減少 75%～	1件	2%
⑥増加	4件	8%
⑦未回答	2件	4%
総計	51件	100%

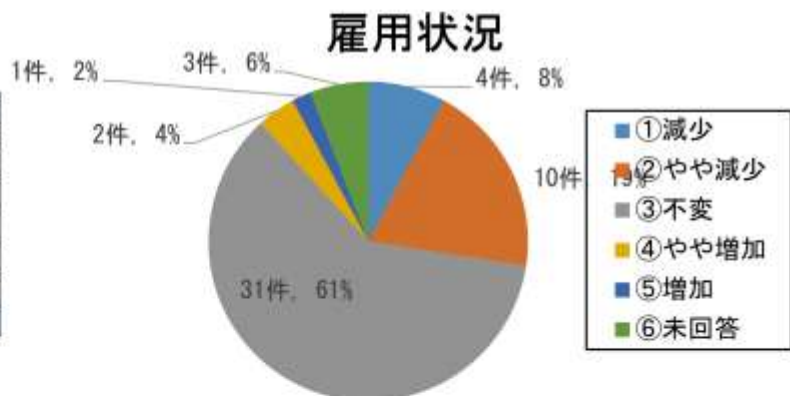
★25%以上減少 25件 49%



雇用状況	件数	割合
①減少	4件	8%
②やや減少	10件	19%
③不変	31件	61%
④やや増加	2件	4%
⑤増加	1件	2%
⑥未回答	3件	6%
総計	51件	100%

★減少・やや減少27%

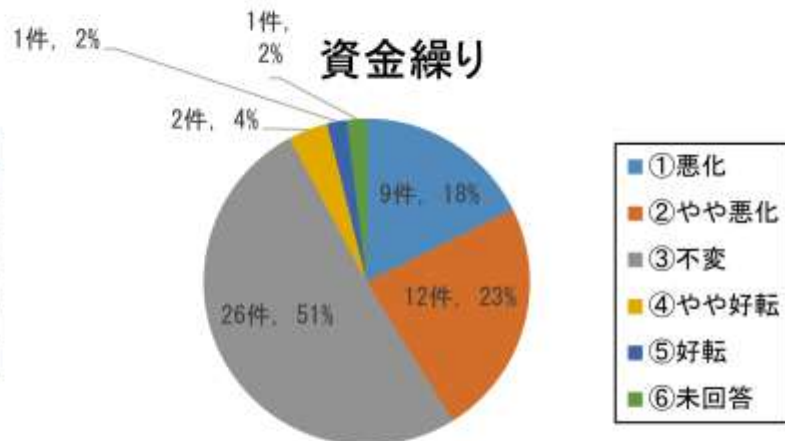
★不変 61%



資金繰り	件数	割合
①悪化	9件	18%
②やや悪化	12件	23%
③不変	26件	51%
④やや好転	2件	4%
⑤好転	1件	2%
⑥未回答	1件	2%
総計	51件	100%

★悪化・やや悪化 41%

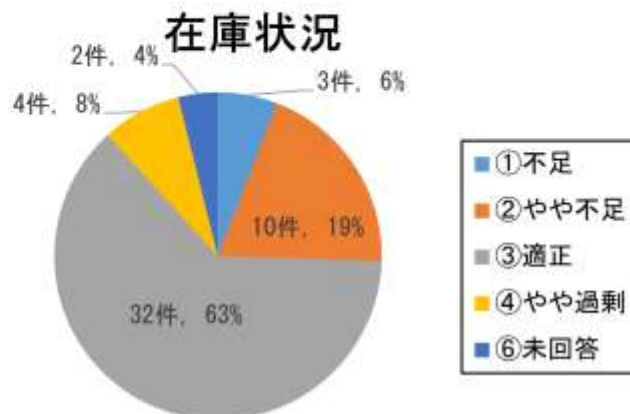
★不変 51%



在庫状況	件数	割合
①不足	3件	6%
②やや不足	10件	19%
③適正	32件	63%
④やや過剰	4件	8%
⑥未回答	2件	4%
総計	51件	100%

★不足・やや不足 25%

★適正 63%



4月～6月と今後3ヶ月比較

今後の売上		
	件数	割合
①減少	16件	31%
②やや減少	19件	37%
③不変	10件	20%
④やや増加	5件	10%
⑥未回答	1件	2%
総計	51件	100%

★減少やや減少 68%

★増加 5件 10%

今後の売上

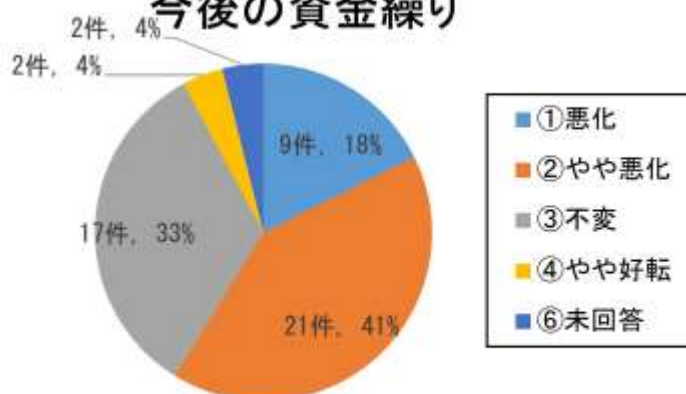


今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	9件	18%
②やや悪化	21件	41%
③不変	17件	33%
④やや好転	2件	4%
⑥未回答	2件	4%
総計	51件	100%

★悪化・やや悪化 59%

★不変 33%

今後の資金繰り

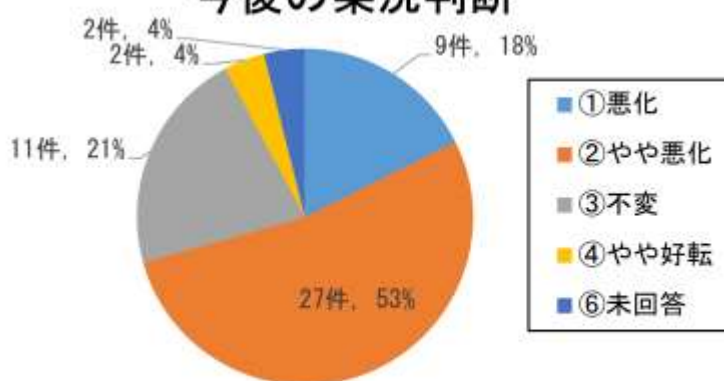


今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	9件	18%
②やや悪化	27件	53%
③不変	11件	21%
④やや好転	2件	4%
⑥未回答	2件	4%
総計	51件	100%

★悪化やや悪化 71%

★不変 21%

今後の業況判断



製造業

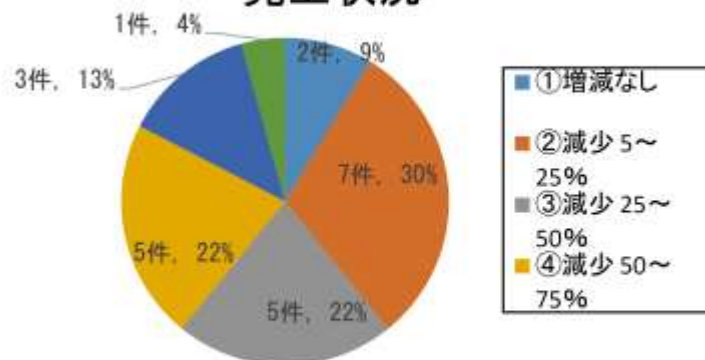
4月～6月(対前年比)

売上状況	件数	割合
①増減なし	2件	9%
②減少 5～25%	7件	30%
③減少 25～50%	5件	22%
④減少 50～75%	5件	22%
⑤減少 75%～	3件	13%
⑥増加	1件	4%
総計	23件	100%

★25%以上減少 56%

★50%以上減少 37%

売上状況

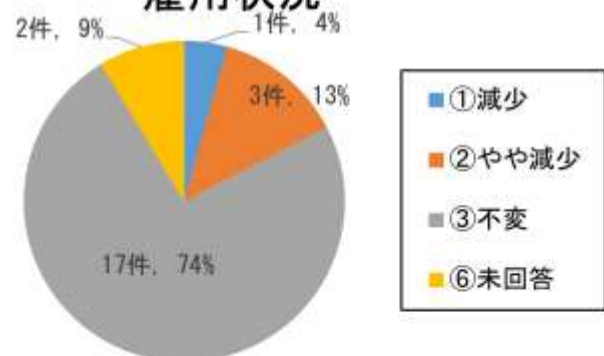


雇用状況	件数	割合
①減少	1件	4%
②やや減少	3件	13%
③不変	17件	74%
④未回答	2件	9%
総計	23件	100%

★減少・やや減少 17%

★不変 74%

雇用状況

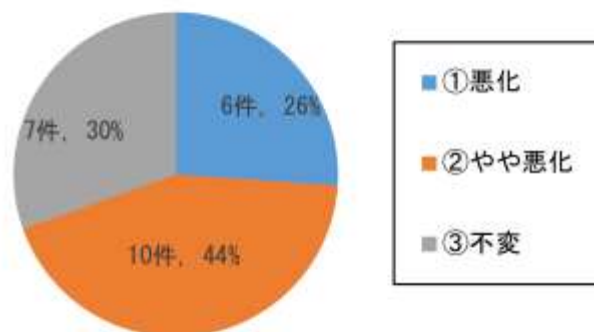


資金繰り	件数	割合
①悪化	6件	26%
②やや悪化	10件	44%
③不変	7件	30%
総計	23件	100%

★悪化・やや悪化 70%

★不変 30%

資金繰り



在庫状況	件数	割合
①不足	1件	4%
②適正	13件	57%
③やや過剰	6件	26%
④過剰	2件	9%
⑤未回答	1件	4%
総計	23件	100%

★適正 57%

★過剰、やや過剰 35%

在庫状況



4月～6月と今後3ヶ月比較

今後の売上		
	件数	割合
①減少	9件	39%
②やや減少	10件	44%
④やや増加	3件	13%
⑤増加	1件	4%
総計	23件	100%

★減少やや減少 82%

★増加、やや増加 17%

今後の売上



今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	5件	22%
②やや悪化	7件	30%
③不変	10件	44%
④やや好転	1件	4%
総計	23件	100%

★悪化・やや悪化 52%

★不変 44%

今後の資金繰り

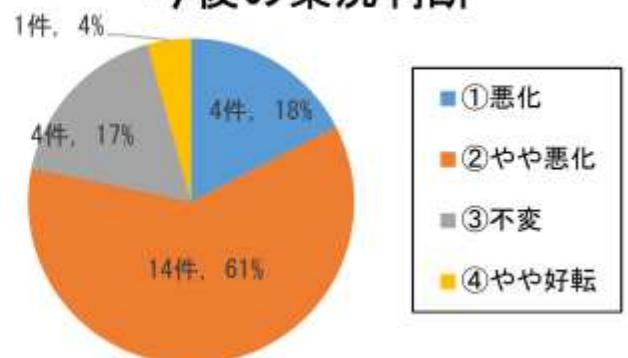


今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	4件	18%
②やや悪化	14件	61%
③不変	4件	17%
④やや好転	1件	4%
総計	23件	100%

★悪化やや悪化 79%

★不変 17%

今後の業況判断



卸売業

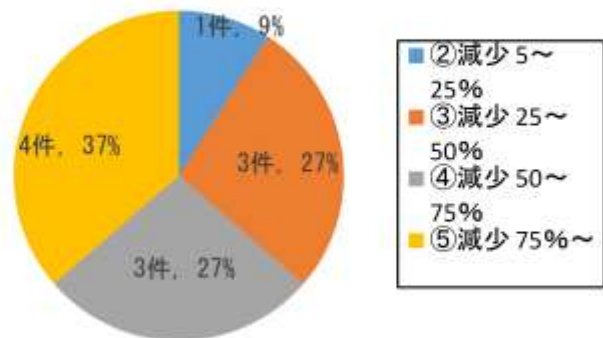
4月～6月(対前年比)

売上状況		
	件数	割合
②減少 5～25%	1件	9%
③減少 25～50%	3件	27%
④減少 50～75%	3件	27%
⑤減少 75%～	4件	37%
総計	11件	100%

★25%以上減少 27%

★50%以上減少 64%

売上状況

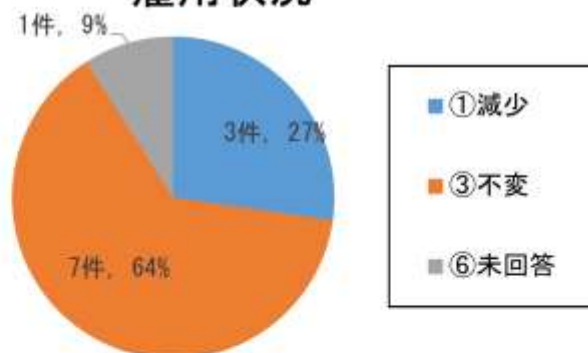


雇用状況		
	件数	割合
①減少	3件	27%
③不変	7件	64%
⑥未回答	1件	9%
総計	11件	100%

★減少 27%

★不変 64%

雇用状況

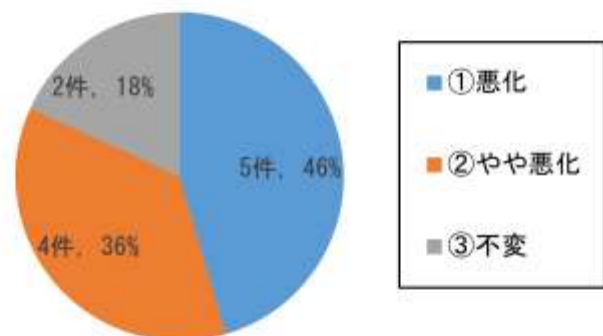


資金繰り		
	件数	割合
①悪化	5件	46%
②やや悪化	4件	36%
③不変	2件	18%
総計	11件	100%

★悪化・やや悪化 82%

★不変 18%

資金繰り

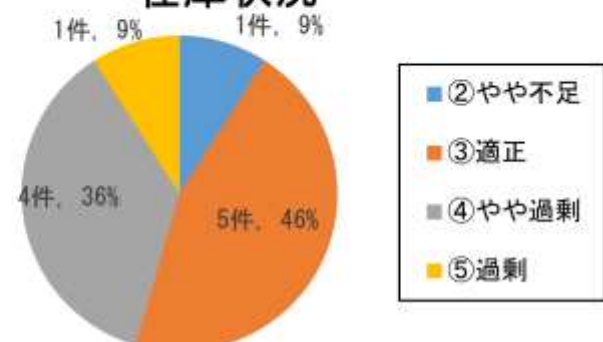


在庫状況		
	件数	割合
②やや不足	1件	9%
③適正	5件	46%
④やや過剰	4件	36%
⑤過剰	1件	9%
総計	11件	100%

★適正 46%

★過剰、やや過剰 45%

在庫状況



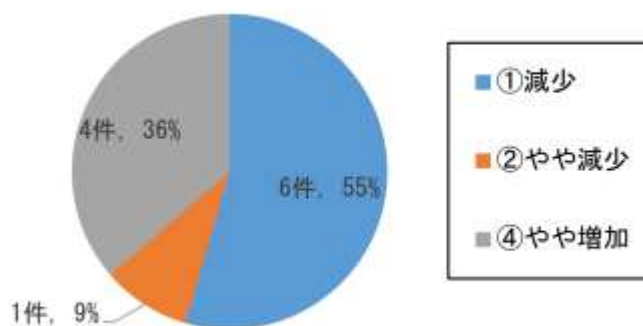
4月～6月と今後3ヶ月比較

今後の売上		
	件数	割合
①減少	6件	55%
②やや減少	1件	9%
④やや増加	4件	36%
総計	11件	100%

★減少やや減少 64%

★やや増加 36%

今後の売上

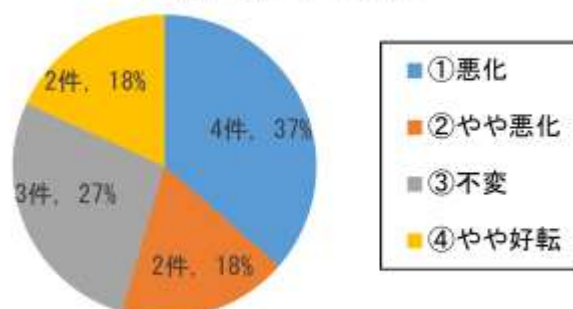


今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	4件	37%
②やや悪化	2件	18%
③不変	3件	27%
④やや好転	2件	18%
総計	11件	100%

★悪化・やや悪化 55%

★不変 27%

今後の資金繰り

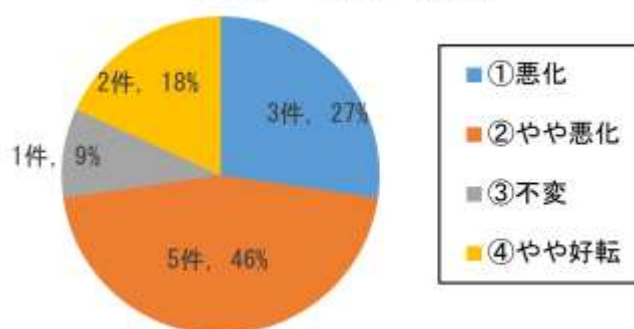


今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	3件	27%
②やや悪化	5件	46%
③不変	1件	9%
④やや好転	2件	18%
総計	11件	100%

★悪化やや悪化 73%

★やや好転 18%

今後の業況判断



小売業

4月～6月(対前年比)

売上状況		
	件数	割合
①増減なし	7件	14%
②減少 5～25%	17件	33%
③減少 25～50%	20件	39%
④減少 50～75%	6件	12%
⑦未回答	1件	2%
総計	51件	100%

★25%以上減少 53%

★50%以上減少 14%



雇用状況		
	件数	割合
①減少	2件	4%
②やや減少	5件	10%
③不変	39件	76%
⑥未回答	5件	10%
総計	51件	100%

★減少・やや減少 14%

★不変 76%



資金繰り		
	件数	割合
①悪化	9件	18%
②やや悪化	23件	45%
③不変	17件	33%
⑥未回答	2件	4%
総計	51件	100%

★悪化・やや悪化 53%

★不変 33%



在庫状況		
	件数	割合
①不足	3件	6%
②やや不足	11件	22%
③適正	17件	33%
④やや過剰	16件	31%
⑤過剰	1件	2%
⑥未回答	3件	6%
総計	51件	100%

★不足、やや不足 28%

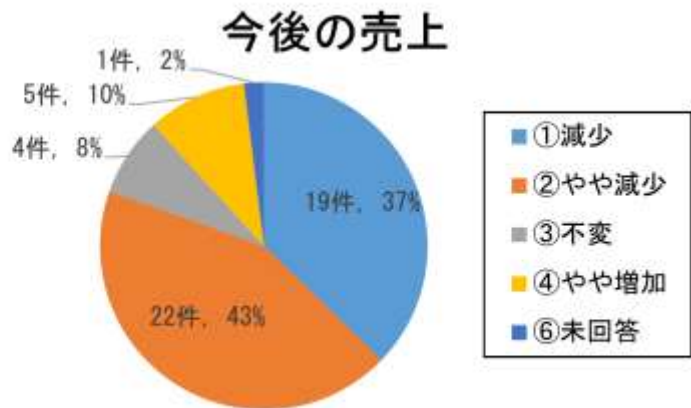
★過剰、やや過剰 33%



4月～6月と今後3ヶ月比較

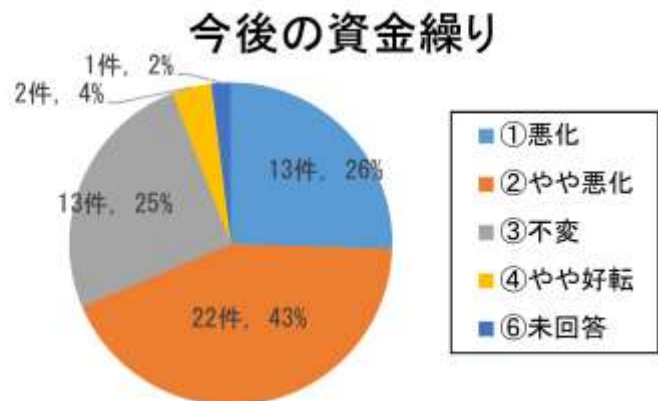
今後の売上		
	件数	割合
①減少	19件	37%
②やや減少	22件	43%
③不変	4件	8%
④やや増加	5件	10%
⑥未回答	1件	2%
総計	51件	100%

★減少やや減少 80%
★やや増加 10%



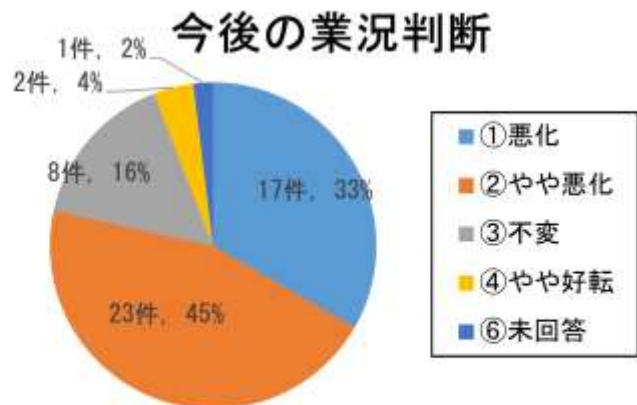
今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	13件	26%
②やや悪化	22件	43%
③不変	13件	25%
④やや好転	2件	4%
⑥未回答	1件	2%
総計	51件	100%

★悪化・やや悪化 69%
★不変 25%



今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	17件	33%
②やや悪化	23件	45%
③不変	8件	16%
④やや好転	2件	4%
⑥未回答	1件	2%
総計	51件	100%

★悪化やや悪化 78%
★不変 16%



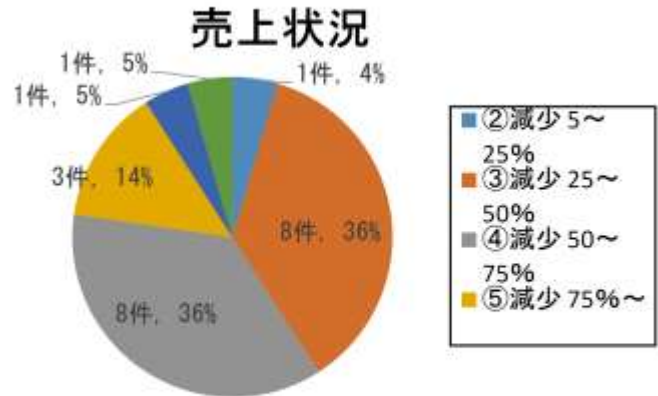
飲食業

4月～6月(対前年比)

売上状況	件数	割合
②減少 5～25%	1件	4%
③減少 25～50%	8件	36%
④減少 50～75%	8件	36%
⑤減少 75%～	3件	14%
⑥増加	1件	5%
⑦未回答	1件	5%
総計	22件	100%

★25%以上減少 86%

★50%以上減少 50%

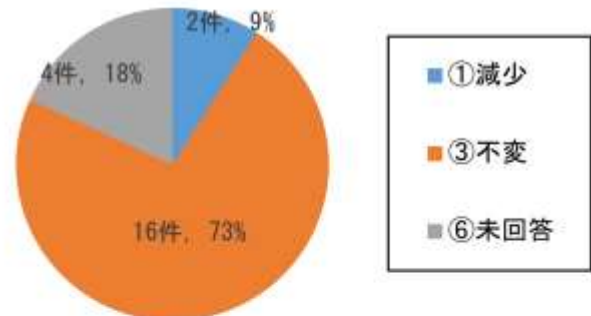


雇用状況	件数	割合
①減少	2件	9%
③不変	16件	73%
⑥未回答	4件	18%
総計	22件	100%

★減少 9%

★不変 73%

雇用状況

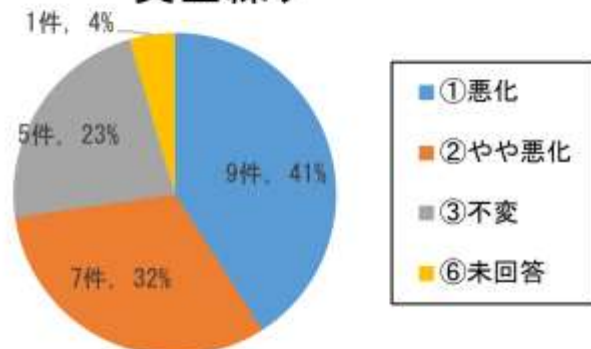


資金繰り	件数	割合
①悪化	9件	41%
②やや悪化	7件	32%
③不変	5件	23%
⑥未回答	1件	4%
総計	22件	100%

★悪化・やや悪化 73%

★不変 23%

資金繰り

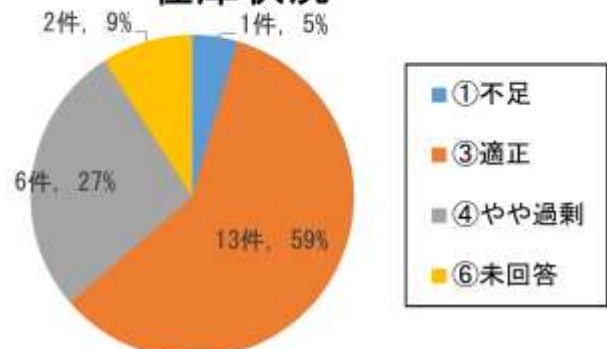


在庫状況	件数	割合
①不足	1件	5%
③適正	13件	59%
④やや過剰	6件	27%
⑥未回答	2件	9%
総計	22件	100%

★適正 59%

★過剰、やや過剰 36%

在庫状況



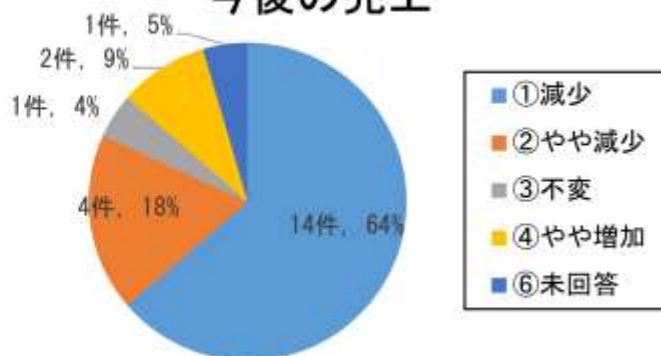
4月～6月と今後3ヶ月比較

今後の売上		
	件数	割合
①減少	14件	64%
②やや減少	4件	18%
③不変	1件	4%
④やや増加	2件	9%
⑥未回答	1件	5%
総計	22件	100%

★減少やや減少 82%

★やや増加 9%

今後の売上

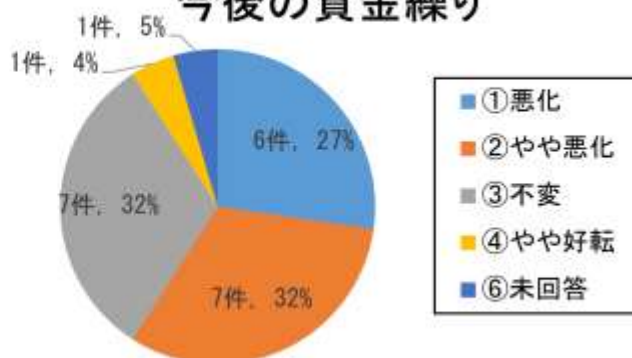


今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	6件	27%
②やや悪化	7件	32%
③不変	7件	32%
④やや好転	1件	4%
⑥未回答	1件	5%
総計	22件	100%

★悪化・やや悪化 59%

★不変 32%

今後の資金繰り

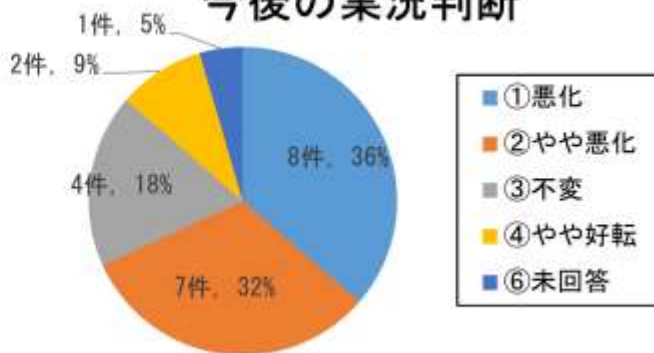


今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	8件	36%
②やや悪化	7件	32%
③不変	4件	18%
④やや好転	2件	9%
⑥未回答	1件	5%
総計	22件	100%

★悪化やや悪化 68%

★不変 18%

今後の業況判断



宿泊業

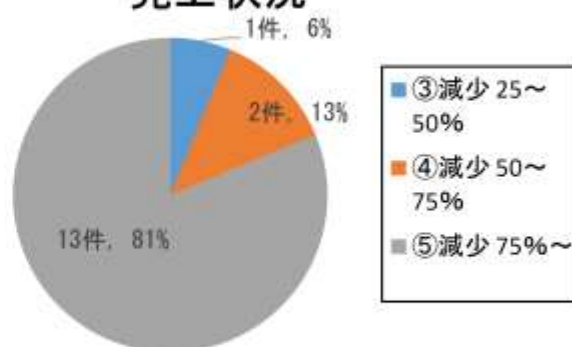
4月～6月(対前年比)

売上状況	件数	割合
③減少 25～50%	1件	6%
④減少 50～75%	2件	13%
⑤減少 75%～	13件	81%
総計	16件	100%

★25%以上減少 100%

★50%以上減少 94%

売上状況

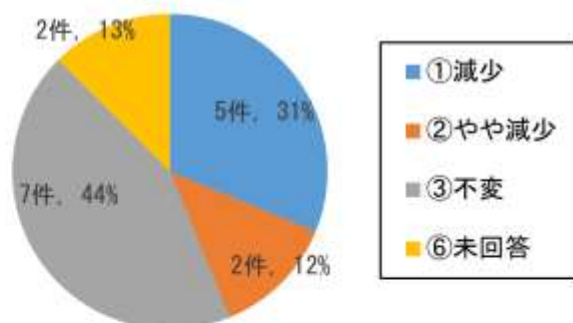


雇用状況

雇用状況	件数	割合
①減少	5件	31%
②やや減少	2件	12%
③不変	7件	44%
⑥未回答	2件	13%
総計	16件	100%

★減少、やや減少 43%

★不変 44%



資金繰り	件数	割合
①悪化	10件	63%
②やや悪化	5件	31%
⑥未回答	1件	6%
総計	16件	100%

★悪化・やや悪化 94%

資金繰り

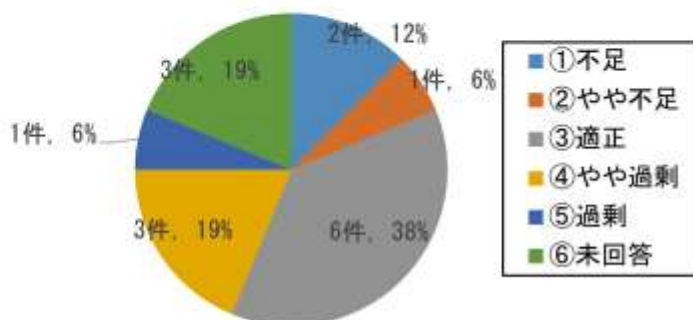


在庫状況	件数	割合
①不足	2件	12%
②やや不足	1件	6%
③適正	6件	38%
④やや過剰	3件	19%
⑤過剰	1件	6%
⑥未回答	3件	19%
総計	16件	100%

★適正 38%

★やや過剰、過剰 25%

在庫状況

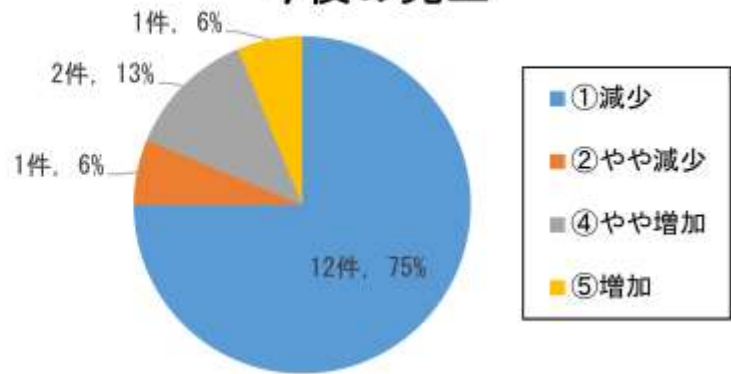


4月～6月と今後3ヶ月比較

今後の売上		
	件数	割合
①減少	12件	75%
②やや減少	1件	6%
④やや増加	2件	13%
⑤増加	1件	6%
総計	16件	100%

★減少やや減少 81%
★やや増加、増加 19%

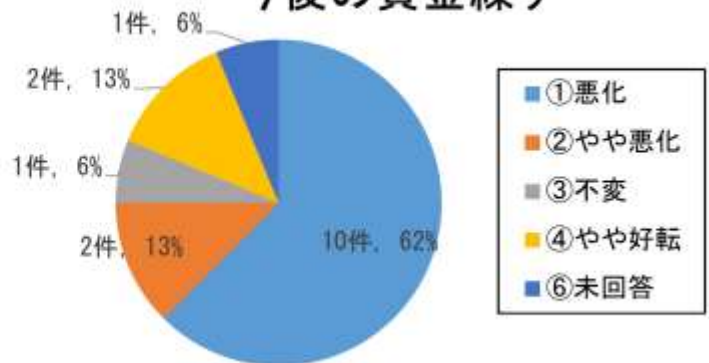
今後の売上



今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	10件	62%
②やや悪化	2件	13%
③不変	1件	6%
④やや好転	2件	13%
⑥未回答	1件	6%
総計	16件	100%

★悪化・やや悪化 75%
★やや好転 13%

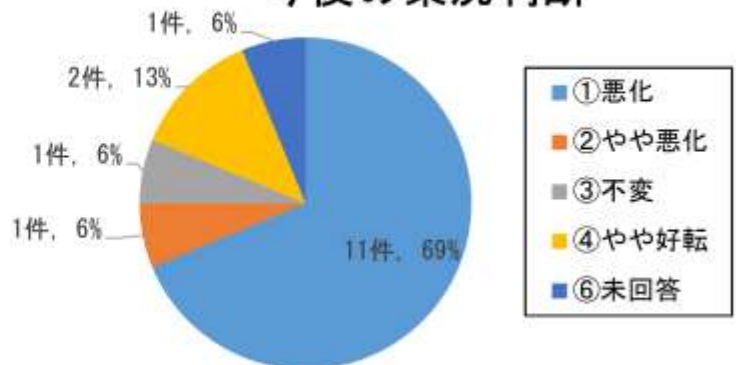
今後の資金繰り



今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	11件	69%
②やや悪化	1件	6%
③不変	1件	6%
④やや好転	2件	13%
⑥未回答	1件	6%
総計	16件	100%

★悪化、やや悪化 75%
★やや好転 13%

今後の業況判断



サービス業

4月～6月(対前年比)

売上状況	件数	割合
①増減なし	5件	9%
②減少 5～25%	15件	28%
③減少 25～50%	17件	31%
④減少 50～75%	8件	15%
⑤減少 75%～	5件	9%
⑥増加	2件	4%
⑦未回答	2件	4%
総計	54件	100%

★25%以上減少 55%

★50%以上減少 24%

雇用状況	件数	割合
①減少	5件	9%
②やや減少	4件	8%
③不変	40件	74%
④やや増加	1件	2%
⑥未回答	4件	7%
総計	54件	100%

★減少、やや減少 17%

★不変 74%

資金繰り	件数	割合
①悪化	17件	31%
②やや悪化	12件	22%
③不変	21件	39%
④やや好転	1件	2%
⑤好転	1件	2%
⑥未回答	2件	4%
総計	54件	100%

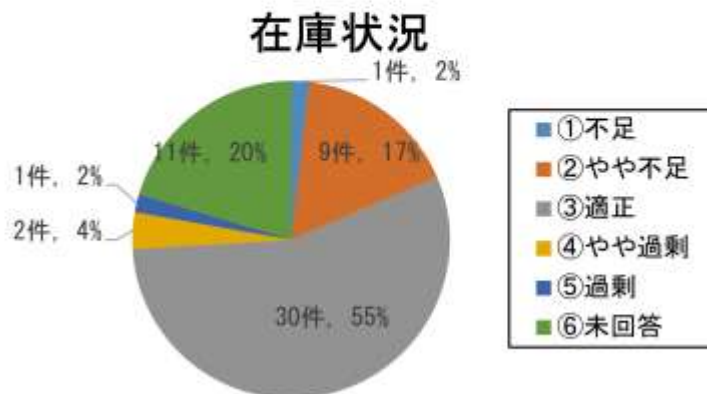
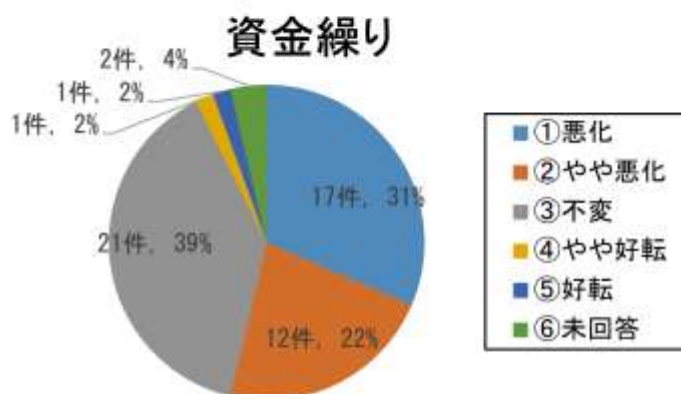
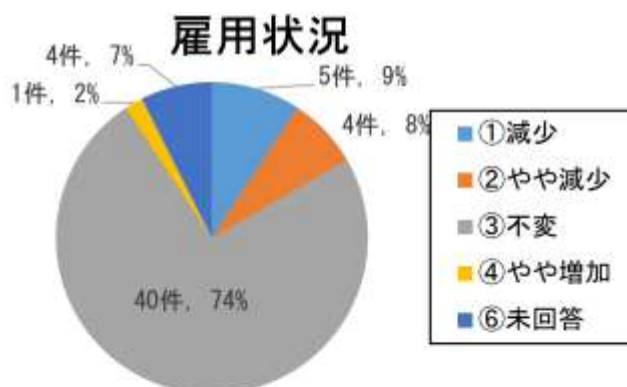
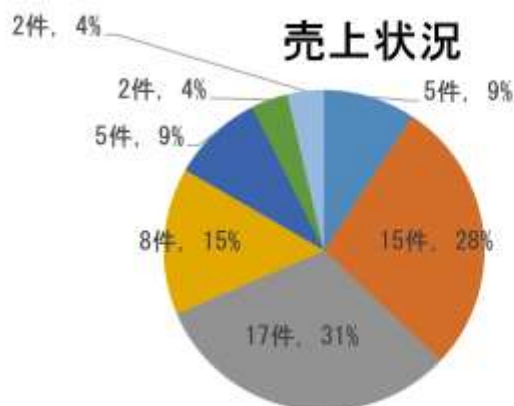
★悪化・やや悪化 53%

★不変 39%

在庫状況	件数	割合
①不足	1件	2%
②やや不足	9件	17%
③適正	30件	55%
④やや過剰	2件	4%
⑤過剰	1件	2%
⑥未回答	11件	20%
総計	54件	100%

★適正 55%

★やや不足、不足 19%



4月～6月と今後3ヶ月比較

今後の売上		
	件数	割合
①減少	18件	33%
②やや減少	17件	31%
③不変	8件	15%
④やや増加	9件	17%
⑤増加	1件	2%
⑥未回答	1件	2%
総計	54件	100%

★減少やや減少 64%

★やや増加、増加 19%

今後の売上

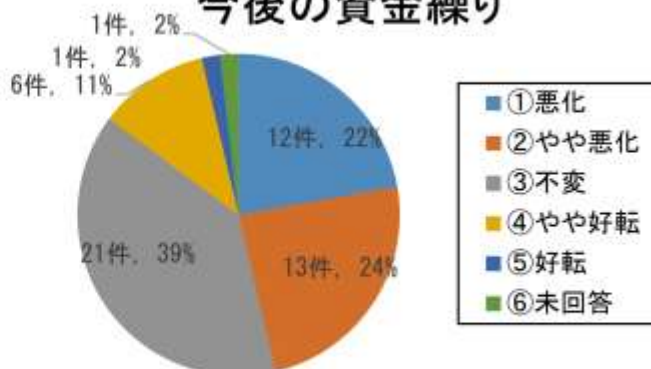


今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	12件	22%
②やや悪化	13件	24%
③不変	21件	39%
④やや好転	6件	11%
⑤好転	1件	2%
⑥未回答	1件	2%
総計	54件	100%

★悪化・やや悪化 46%

★やや好転 13%

今後の資金繰り

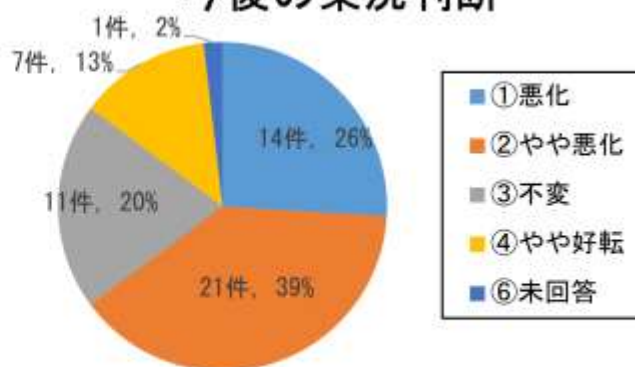


今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	14件	26%
②やや悪化	21件	39%
③不変	11件	20%
④やや好転	7件	13%
⑥未回答	1件	2%
総計	54件	100%

★悪化、やや悪化 65%

★やや好転 13%

今後の業況判断



農業

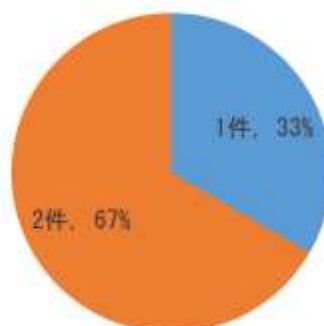
4月～6月(対前年比)

売上状況	件数	割合
③減少 25～50%	1件	33%
④減少 50～75%	2件	67%
総計	3件	100%

★25%以上減少 100%

★50%以上減少 67%

売上状況



■ ③減少 25～50%

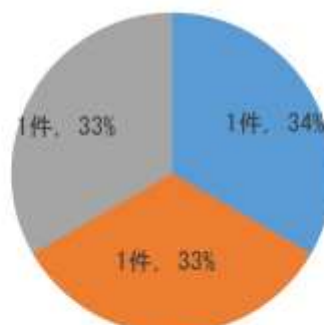
■ ④減少 50～75%

雇用状況	件数	割合
③不変	1件	34%
④やや増加	1件	33%
⑥未回答	1件	33%
総計	3件	100%

★不変 34%

★やや増加 33%

雇用状況



■ ③不変

■ ④やや増加

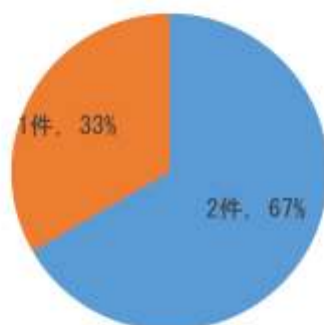
■ ⑥未回答

資金繰り	件数	割合
②やや悪化	2件	67%
③不変	1件	33%
総計	3件	100%

★やや悪化 67%

★不変 33%

資金繰り



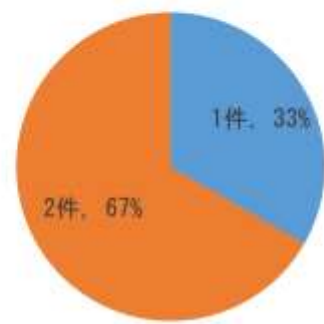
■ ②やや悪化

■ ③不変

在庫状況	件数	割合
②やや不足	1件	33%
⑥未回答	2件	67%
総計	3件	100%

★やや不足 33%

在庫状況



■ ②やや不足

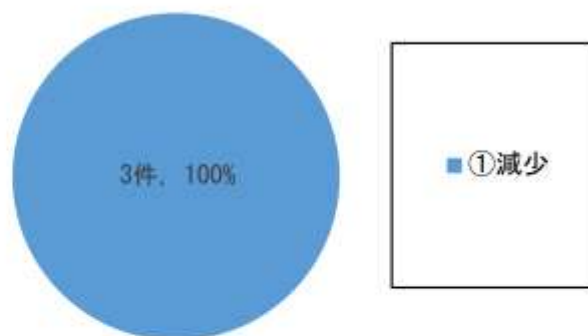
■ ⑥未回答

4月～6月と今後3ヶ月比較

今後の売上		
	件数	割合
①減少	3件	100%
総計	3件	100%

★減少 100%

今後の売上

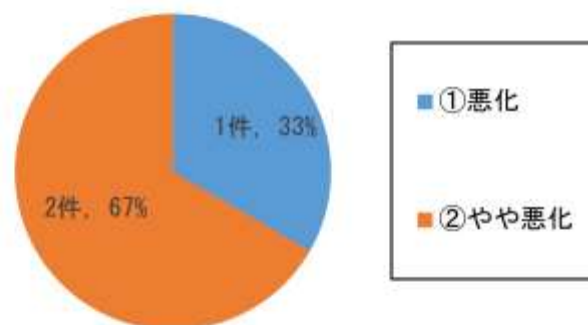


今後の資金繰り		
	件数	割合
①悪化	1件	33%
②やや悪化	2件	67%
総計	3件	100%

★悪化 33%

★やや悪化 67%

今後の資金繰り

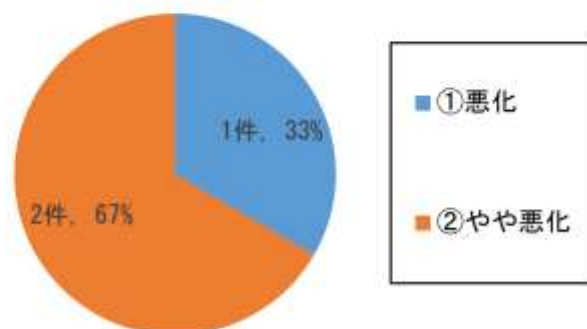


今後の業況判断		
	件数	割合
①悪化	1件	33%
②やや悪化	2件	67%
総計	3件	100%

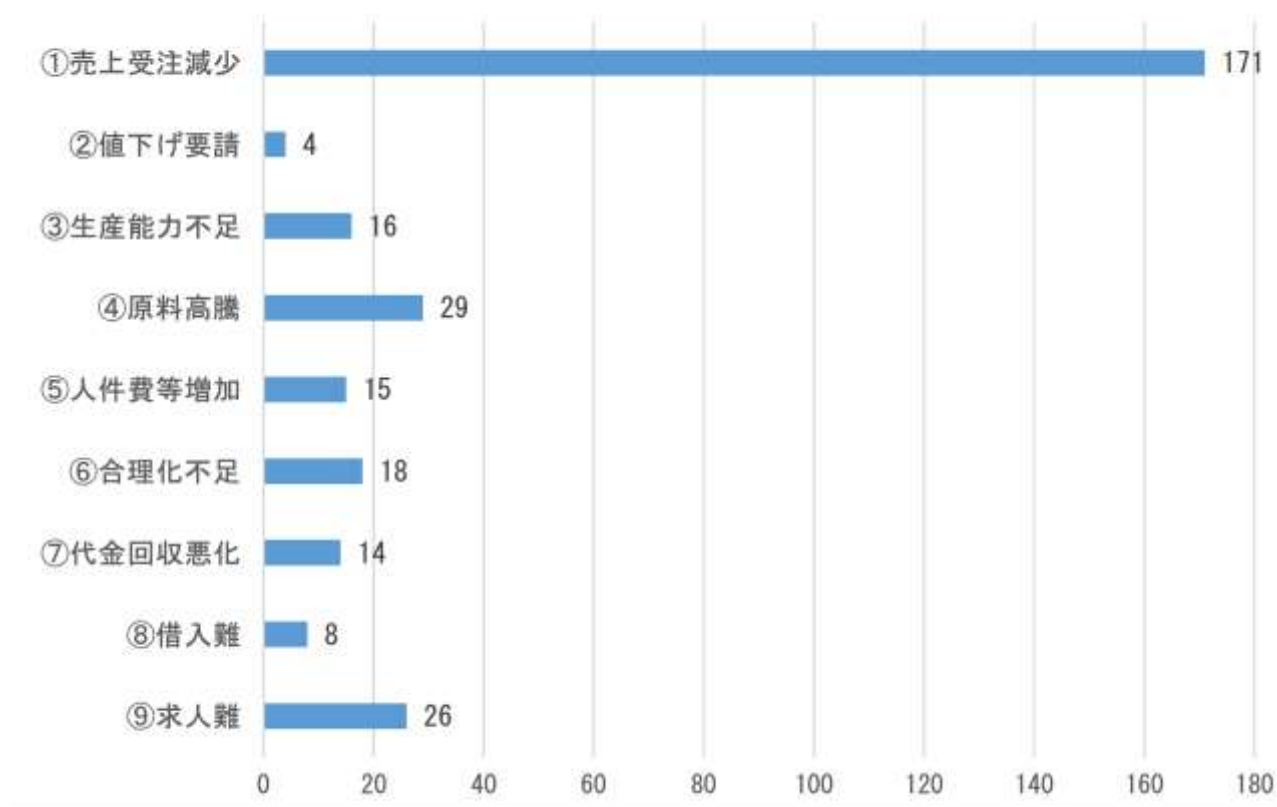
★悪化 33%

★やや悪化 67%

今後の業況判断



経営上の問題点



②中小企業景況感

製造業

需要停滞の懸念が大幅に拡大した製造業の景況

2020年4～6月期の製造業の主要3DIは、売上（加工）額DIはマイナス71.1（前期比32.8ポイント低下）、採算（経常利益）DIはマイナス63.6（同27.8ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス51.3（同28.7ポイント低下）と急激に悪化し、特に売上高DIはマイナス70を下回る水準になった。1年前と比較すると、売上がマイナス55.8ポイント低下、採算は43.2ポイント、資金繰りは40.8ポイントと、さらに下回って推移していることがわかる。

DIの内訳をみると、3DIのいずれも当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答の割合が低下したが（売上5.8ポイント、採算1.9ポイント、資金繰り0.4ポイントそれぞれ低下）、今回の特徴は「不変」の割合が20ポイント以上大幅に低下（売上21.2ポイント、採算24.0ポイント、資金繰り27.9ポイントそれぞれ低下）し、その分「減少・低下・悪化」回答の上昇（売上27.0ポイント、採算25.9ポイント、資金繰り28.3ポイントそれぞれ増加）につながったことである。

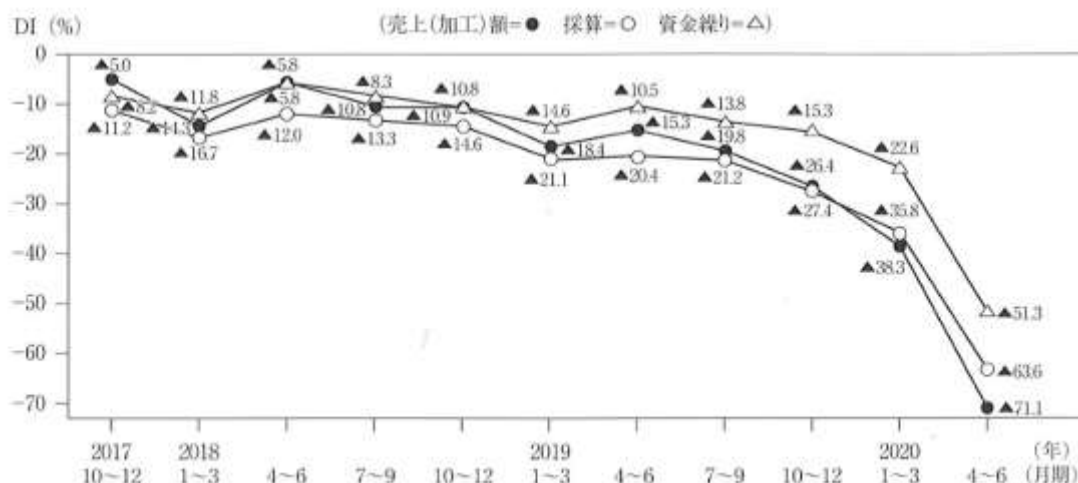
業種別にみたDIも多くの範囲で悪化している。今回、売上高DIは17業種のうち12業種でマイナス70を下回る水準まで落ち込んでおり、特に「飲料・飼料・たばこ製造業」（マイナス77.8）、「プラスチック製品製造業」（同77.2）、「印刷・関連業」（同76.8）の水準が低い。また、前期と比較すると「パルプ・紙・紙加工品」（対前期60.6ポイント低下）、「窯業・土石製品製造業」（同53.3ポイント低下）、「衣服・その他繊維製品製造業」（同47.2ポイント低下）の落ち込み幅が大きいことが示されている。

地域別も同様の様子を示しているが、特に売上高DIは全8地域のうち5つの地域でマイナス70を下回る水準への落ち込みがみられた。このうち、以前から他の地域と比較して低い水準だった「東北」はマイナス80を下回る水準（マイナス81.0）にまで落ち込んでいる（前期比39ポイント低下）。また、人口規模別にみた主要3DIも同様で、全ての区分で大きな悪化がみられる一方で、従業員規模別でみたDIは101人以上の一番大きい区分のみ落ち込み幅がややマイルドな傾向にあり、他の区分の売上高DIの水準がマイナス70～60台で推移している中、101人以上の区分の水準はマイナス41.7であった。

経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘されるのは「需要の停滞」43.6％であり、順位は変わらないものの、前期比では16.2ポイントと大きく上昇し、需要不足の懸念が一層増加していることがわかる。2位には「その他」14.2％が急浮上し、こちらも前期比で9.1ポイント上昇している。続く3位「生産設備の不足・老朽化」7.2％（同3.7ポイント低下）、4位の「製品ニーズの変化」6.2％（同3.7ポイント低下）はいずれも指摘する割合が減少した。また、最近上位にあがっていた「原材料価格の上昇」を指摘する割合はわずか4.4％（同5.3ポイント低下）にまで減少している。

1. 主要3項目の動き

〈図2-1〉主要景況項目の推移 ー前年同期比ー



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	▲32.8				▲27.8			
前年比	▲55.8				▲43.2			

建設業

他と比べると低下幅は緩やかながら、前期から大きく後退した建設業

2020年4～6月期の建設業の主要3DIは、完成工事（請負工事）額DIがマイナス35.8（前期比24.9ポイント低下）、採算（経常利益）DIはマイナス33.1（同19.0ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス22.5（同16.1ポイント低下）といずれも悪化した。建設業の水準は他の業種と比較すると依然として高いが、それでも前期からは2桁の大きなポイント低下となった。DIを1年前の水準と比較すると、売上は33.6ポイント、採算は24.9ポイント、資金繰りは22.9ポイント前年同期を下回って推移している。

DIの内訳をみると、3DIのいずれも、当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答の割合が低下し（売上7.0ポイント、採算3.6ポイント、資金繰り3.1ポイントそれぞれ低下）、加えて「不変」の割合も比較的大きく減少（売上10.9ポイント、採算11.8ポイント、資金繰り9.9ポイントそれぞれ低下）、結果として「減少・低下・悪化」したという回答が上昇（売上17.9ポイント、採算15.4ポイント、資金繰り13.0ポイントそれぞれ増加）するという傾向を示した。

業種別DIをみると、主要3DIのいずれも対前期で2桁ポイント低下をしているが、中でも売上額の水準は「職別工事業」マイナス47.7（前期比32.1ポイント低下）、「設備工事業」マイナス47.4（前期比34.2ポイント低下）と低い水準にあり、前期からの低下幅も大きい。また、資金繰りDIのマイナス水準も前回までは1桁にとどまる業種があったが、今回は全て2桁のマイナスにまで低下している。

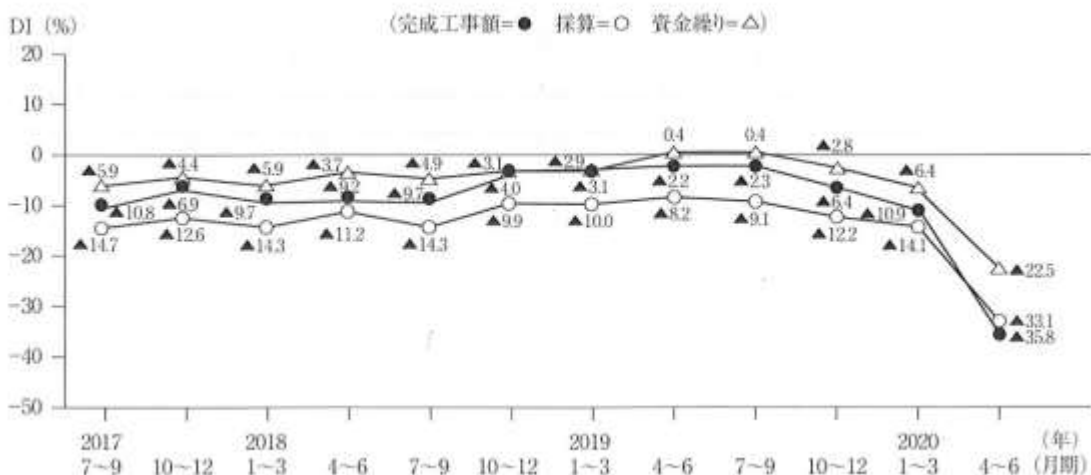
地域別では、主要3DIはほぼ全てで対前期2桁ポイントの悪化がみられ、「中部」の売上額の水準はマイナス50.0に達している（前期比32.5ポイント低下）。ただし資金繰りDIについては「東北」マイナス23.6（前期比5.6ポイント低下）、「中部」マイナス22.6（前期比2.6ポイント低下）の2地域のみマイナスの幅が若干緩やかであった。

人口規模別では特に明確な傾向はなく、水準も地域間での格差はさほど見られない。従業員規模別では特に「21人～50人以下」「51人～100人以下」の区分で売上額DIが対前期で悪化しているが、水準ではむしろ規模が大きい区分ほど高い水準にある。

経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘される割合は「民間需要の停滞」（21.3%）が前期より10.1ポイントと大きく増加し、4位から1位に浮上した。2位には「従業員の確保難」が入ったものの（15.9%）、その割合は前期から5.9ポイントと大きく減少している。3位は「官公需要の停滞」（12.5%）で前期比0.8ポイント増加、以降は「材料価格の上昇」（7.9%、前期比4.4ポイント低下）と続く。

1. 主要3項目の動き

〈図3-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	▲24.9				▲19.0			
前年比	▲33.6				▲24.9			

小売業

構造的要因と需要の停滞が続き低迷する小売業

2020年4～6月期の小売業の主要3DIは、売上額DIはマイナス71.2（前期比28.7ポイント低下）、採算DIはマイナス62.7（同24.0ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス48.9（同22.3ポイント低下）であった。1年前の水準と比較しても、売上は41.4ポイント、採算は31.1ポイント、資金繰りは28.4ポイント前年同期を下回って推移している。

DIの内訳をみると、当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答の割合が低下し（売上5.0ポイント、採算1.3ポイント、資金繰り0.3ポイントそれぞれ低下）、加えて「不変」の割合が比較的大きく減少（売上18.7ポイント、採算21.4ポイント、資金繰り21.7ポイントそれぞれ低下）、結果として「減少・低下・悪化」したという回答が上昇（売上23.7ポイント、採算22.7ポイント、資金繰り22.0ポイントそれぞれ増加）するという傾向を示した。特に売上額が「悪化」したとする割合は79.6%にまで達している。

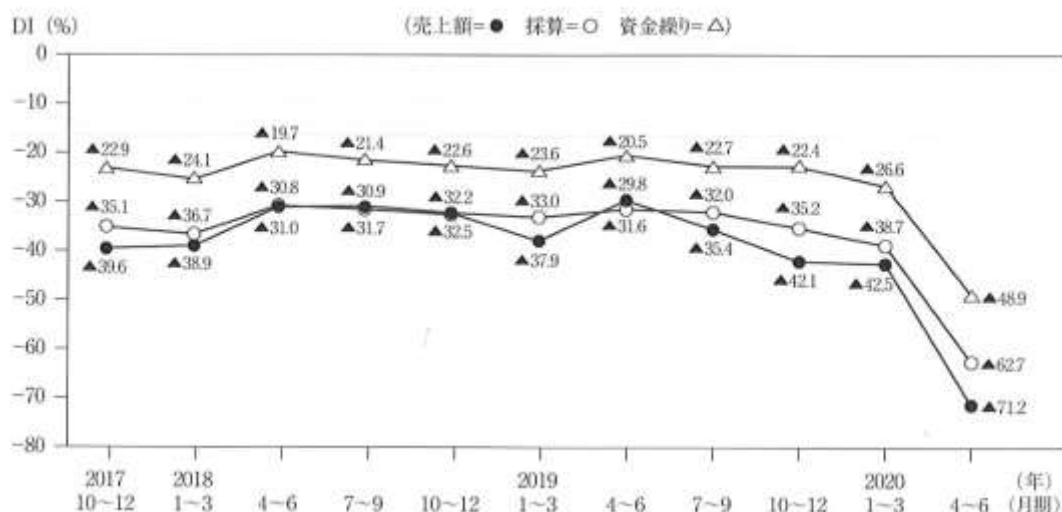
業種別にみたDIは、主要3DI全てで対前期の低下幅が20～30ポイントと大きく悪化した。売上額DIの水準は全6業種のうち半分の3業種「織物・衣服・身の回り品小売業」「飲食料品小売業」「家具・建具・じゅう器小売業」でマイナス70を下回る状況となり、なかでも「織物・衣服・身の回り品小売業」はマイナス81.2（前期比29.1ポイント低下）に達し、前期に引き続き最低の水準を更新している。

地域別も同様で、売上額の水準は全8地域のうち、「北海道」と「関東」を除く6地域で水準がマイナス70を下回る状況である。人口規模別では特に明確な傾向はなく、水準も地域間での格差は見られない。従業員規模別では今回、「6～10人以下」という中程度の区分のみ対前期の低下幅が他と比較して小さい（売上12.7ポイント、採算0.6ポイント、資金繰り3.5ポイントそれぞれ低下）傾向にあるが、サンプル構成比は7.4%と小さいため、全体に与える影響は軽微である。

経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘される割合は前回同様「需要の停滞」が一番高かったが、割合は29.9%と前期から大きく10.7ポイント上昇している。2位は前回より指摘割合が13.0ポイント増加した「その他」で19.0%となり、以降は「消費者ニーズの変化」10.5%（同2.5ポイント低下）、「大型店・中型店の進出による競争の激化」10.1%（同5.6ポイント低下）といずれも前回に比べ指摘する割合は減少している。

1. 主要3項目の動き

〈図4-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	▲28.7				▲24.0			
前年比	▲41.4				▲31.1			

サービス業

飲食業、宿泊業を中心に景況が大きく後退

2020年4～6月期のサービス業の主要3DIは、売上（収入）額DIはマイナス79.9（前期比48.1ポイント低下）、採算（経常利益）DIはマイナス72.0（同39.5ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス58.5（同36.5ポイント低下）といずれも非常に大幅に低下した。この3DIは他の業種と比較しても一番低い水準で、特に売上額DIはマイナス79.9とほぼ80近くまで低下する事態となった。1年前の水準と比較するとその差はさらに広がり、売上は67.1ポイント、採算は52.2ポイント、資金繰りは46.5ポイントといずれも前年同期を大きく下回って推移していることがわかる。

DIの内訳をみると、3DIのいずれも、当期が前年より「増加・上昇・好転」した、あるいは「不変」という回答の割合が低下している。なかでも「増加・上昇・好転」と答えた割合は売上額で4.3%、採算2.5%、資金繰り1.8%と非常に低い割合にとどまる一方で、「減少・低下・悪化」という回答は大きく上昇し、売上額DIでは84.2%（前期比37.6ポイント増加）にまで上昇する結果となった。

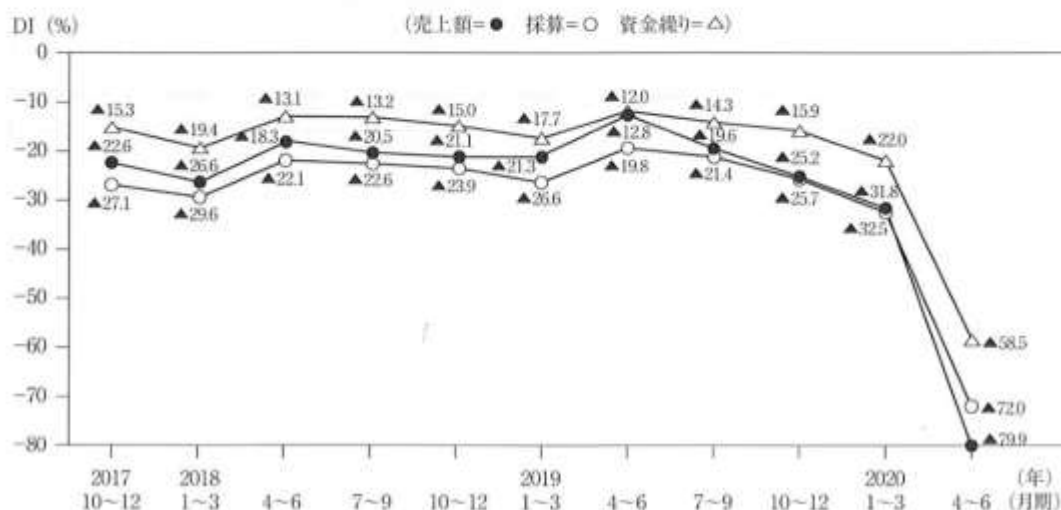
業種別にみたDIも悪化が続くが、特に売上額DIは緊急事態宣言に伴う営業・開業自粛の影響も大きく、全6業種のうち「飲食店」（マイナス93.1）、「宿泊業」（マイナス93.4）の2業種でマイナスの水準が90を下回り、このうち飲食店は対前期で61.2ポイントの低下となった。同様に「洗濯・理美容業」（マイナス84.1）「運送業」（マイナス82.4）の水準も大きく低下している。

地域別も同様の傾向がみられるが、売上額DIは「東北」（マイナス81.8）「関東」（マイナス81.7）「中部」（マイナス82.8）「近畿」（マイナス83.4）といった大都市圏を含む地域の水準が低下する傾向がみられ、前回と比較すると50ポイント前後の大幅な低下となった。また、人口規模別および従業員規模別でみた状況も同様で、全ての区分でDIの大きな低下がみられ、区分別の格差や傾向などは特にみられない。

経営上の問題点の推移をみると、1番の問題として指摘されるのは前回同様「需要の停滞」だったが、その割合は34.9%と前回に比べ14.6ポイントと大きく上昇した。2位は「その他」23.4%でこれも前回から14.7ポイント増加している。以降は「利用者ニーズの変化」で13.7%（前期比3.5ポイント低下）、「店舗施設の店舗施設の狭隘・老朽化」6.3%（同3.6ポイント低下）が続くが、3～4位を指摘する割合は前回に比べ低下しており、圧倒的に需要不足に対する問題を指摘する経営者が多いことが示される。

1. 主要3項目の動き

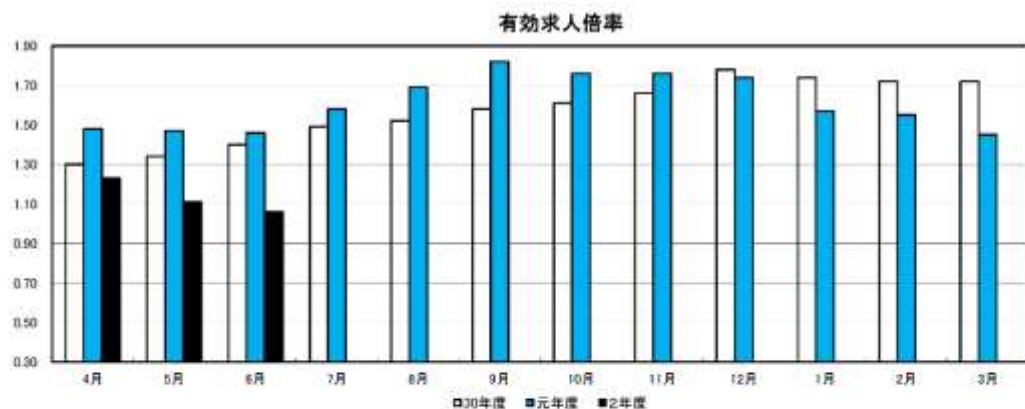
〈図5-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	▲48.1				▲39.5			
前年比	▲67.1				▲52.2			

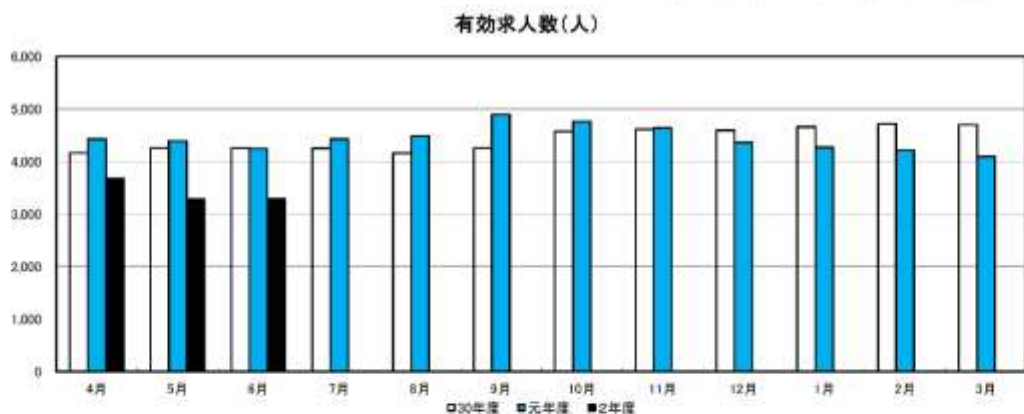
(以上、全国商工会連合会「中小企業景況調査2020年4-6月期」より抜粋)

③地域の雇用情勢



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	1.30	1.34	1.40	1.49	1.52	1.58	1.61	1.66	1.78	1.74	1.72	1.72	1.57
元年度	1.48	1.47	1.46	1.58	1.69	1.82	1.76	1.76	1.74	1.57	1.55	1.45	1.61
2年度	1.23	1.11	1.06										1.13
対前月 (増減)	△0.22	△0.12	△0.05										—
対前年 (増減)	△0.25	△0.36	△0.40										—

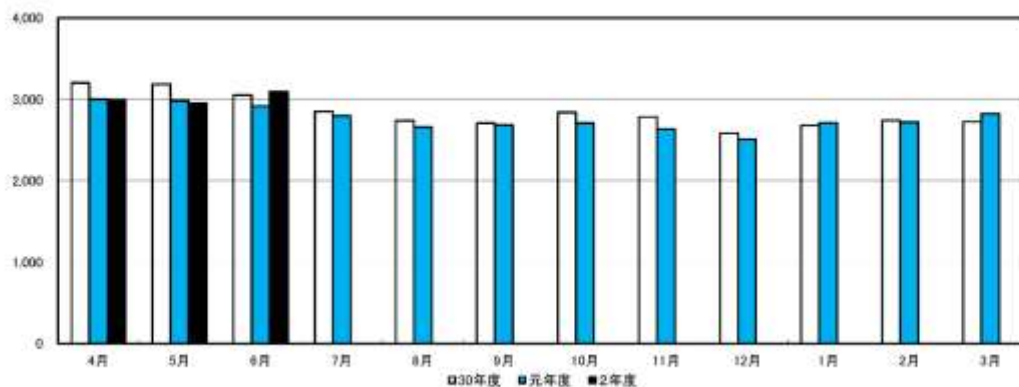
出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	4,163	4,259	4,261	4,253	4,158	4,263	4,572	4,614	4,598	4,660	4,716	4,700	4,435
元年度	4,426	4,388	4,244	4,429	4,490	4,890	4,763	4,636	4,362	4,271	4,213	4,096	4,435
2年度	3,679	3,287	3,292										3,419
前月比 (%)	△10.18	△10.66	+0.15										—
前年同月 比(%)	△16.88	△25.09	△22.43										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

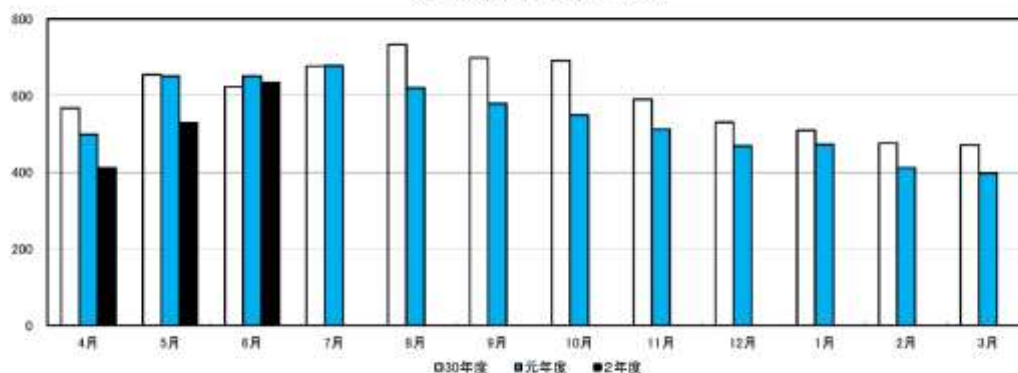
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	3,202	3,186	3,051	2,852	2,739	2,705	2,842	2,785	2,586	2,680	2,743	2,727	2,842
元年度	3,000	2,983	2,916	2,795	2,663	2,686	2,709	2,638	2,511	2,713	2,722	2,824	2,763
2年度	2,997	2,957	3,095										3,016
前月比(%)	+6.13	△1.33	+4.67										—
前年同月比(%)	△0.1	△0.87	+6.14										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	567	654	623	677	733	698	691	590	530	509	476	471	602
元年度	499	651	651	678	620	579	549	512	469	472	412	398	541
2年度	412	529	634										525
前月比(%)	+3.52	+28.40	+19.85										—
前年同月比(%)	△17.43	△18.74	△2.61										—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

(以上、兵庫県但馬県民局「但馬の経済指標」より抜粋)

④業種別業況判断

主要業種の概況

靴卸売業	景況感は非常に悪い。新型コロナウイルス感染症の影響で、取引先からの受注が大幅に減少し、売上・利益ともに大幅な減少となった。特に主要な取引先である商業施設が休業しているため、小売店向けの売上が減少している。今後の見通しも立っておらず、外出自粛で営業活動も控えていることから、非常に厳しい状況である。
------	--

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和2年4月)」より

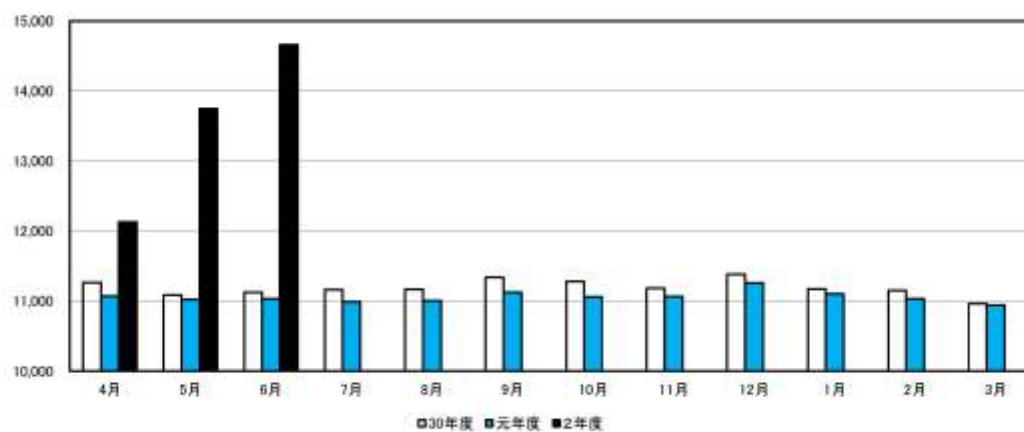
食料品製造業	新型コロナウイルス感染症の影響で、今後の景況感はさほど良くない見通しである。遠方への訪問を自粛し、取引先とはリモートで商談を実施するなど、感染症対策に取り組んでいる。 在宅勤務や人事評価制度の見直しを行い、積極的に働き方改革に取り組んでいく。また、今後は海外の販路開拓スタッフとして、外国人材の活用を検討しており、オンライン採用ツールの一つとしてAI・IoTの導入も行う予定である。
--------	--

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和2年5月)」より

宿泊業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上は昨年同期比で9割以上減少した(4-6月期)。感染症対策として、旅館のフロントや土産店のレジに人が密集するのを防ぎ、今後の業務効率向上のためにキャッシュレス機器や無人チェックインシステムの導入を検討している。 数年前から実施している外国人のインターンシップ受け入れが、感染症拡大の影響で実施できていないため、今後の人手不足を懸念している。
繊維工業	新型コロナウイルス感染症による販売減少により、4～5月は売上減少となった。新たに製造を始めた布製マスクの販売が好調で、6月は前年度並みの売上となる見通しである。 雇用では、技術職として高卒採用数を増やすために、新たに地域総合職の枠を設けたり、地元の高校を訪問するなど、積極的に採用活動に取り組んでいる。

「兵庫県の経済・雇用情勢(令和2年6月)」より

普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	11,266	11,086	11,125	11,161	11,170	11,335	11,280	11,181	11,381	11,173	11,150	10,966	11,190
元年度	11,073	11,024	11,031	10,992	11,008	11,122	11,062	11,066	11,258	11,105	11,034	10,938	11,059
2年度	12,130	13,749	14,657										13,512
前月比(%)	+10.90	+13.35	+6.60										—
前年同月比(%)	+9.55	+24.72	+32.87										—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

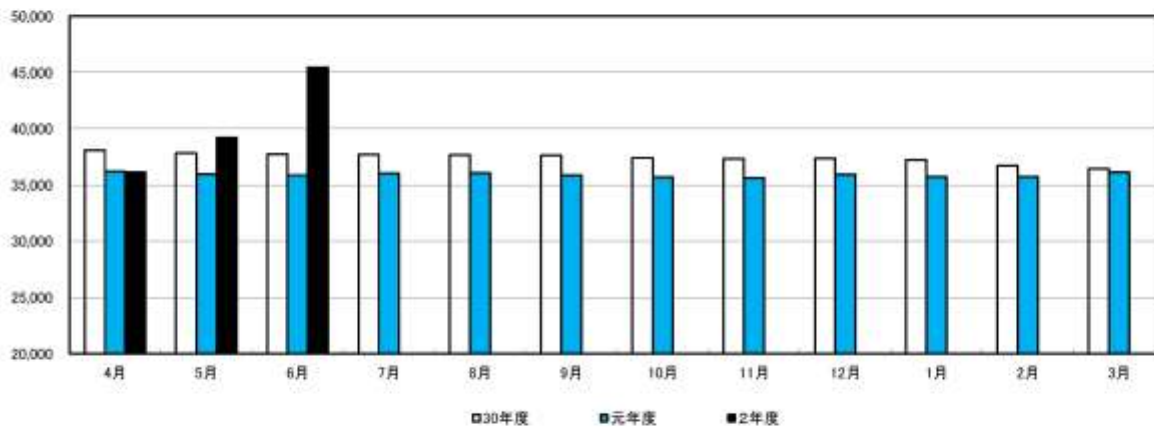
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	759	1,002	1,444	891	1,106	1,065	1,115	1,313	1,025	575	772	904	998
元年度	865	934	1,319	1,368	615	1,348	759	925	1,209	817	624	1,627	1,034
2年度	1,257	7,020	8,344										5,540
前月比(%)	△22.74	+458.47	+18.86										—
前年同月比(%)	+45.32	+651.61	+532.6										—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

信用保証債務残高(百万円)

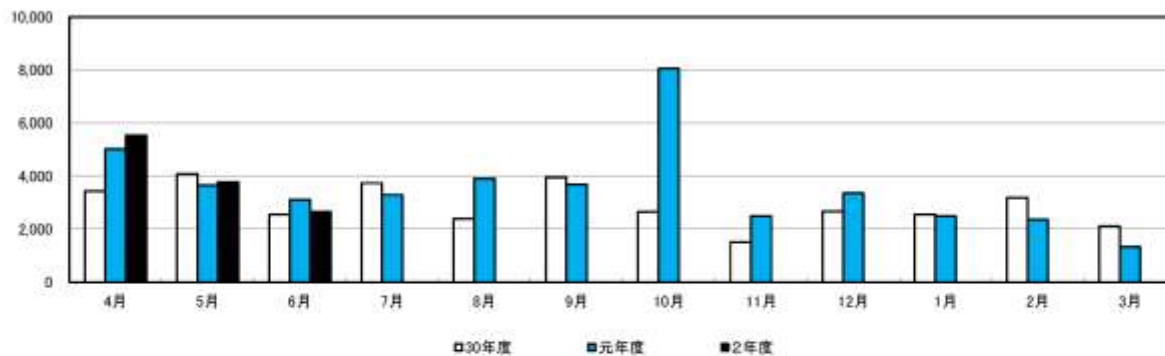


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	38,089	37,808	37,731	37,684	37,645	37,639	37,402	37,326	37,373	37,219	36,711	36,447	37,423
元年度	36,183	35,966	35,869	36,013	36,064	35,856	35,678	35,635	35,926	35,721	35,735	36,121	35,897
2年度	36,127	39,209	45,460										40,265
前月比(%)	+0.02	+8.53	+15.94										—
前年同月比(%)	△0.15	+9.02	+26.74										—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

公共工事

公共工事請負金額(百万円)

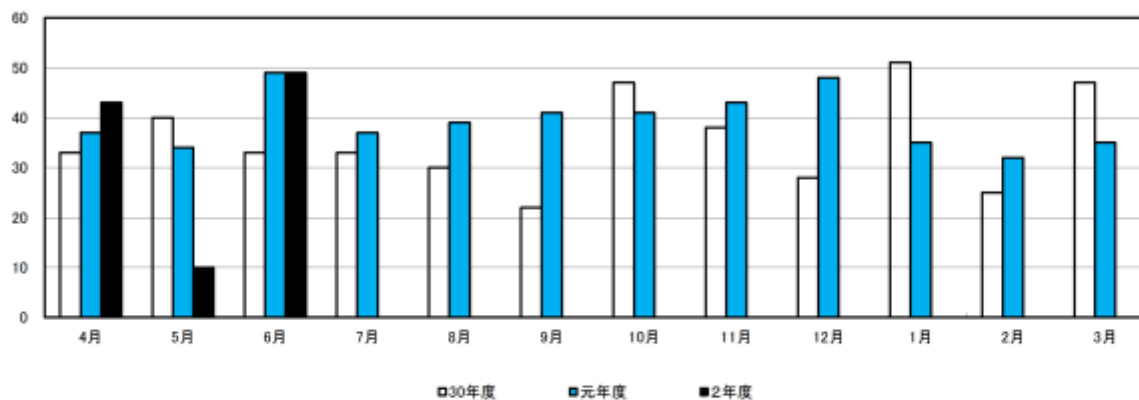


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
30年度	3,422	4,080	2,548	3,729	2,397	3,955	2,657	1,516	2,679	2,551	3,189	2,107	2,903
元年度	5,010	3,657	3,104	3,296	3,898	3,678	8,053	2,491	3,358	2,487	2,357	1,334	3,560
2年度	5,542	3,771	2,661										3,991
前月比(%)	315.44	△ 31.96	△ 29.44										—
前年同月比(%)	10.62	3.12	△ 14.27										—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

企業倒産

企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	33	40	33	33	30	22	47	38	28	51	25	47	427
元年度	37	34	49	37	39	41	41	43	48	35	32	35	471
2年度	43	10	49										102

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

(以上、兵庫県但馬県民局「但馬の経済指標」より抜粋)